

「若さと元気が競争力」

常務取締役 大阪事業所長・岡山事業所長・大分事業所長 ひらの やすゆき 平野 安之

住友化学から当社に移って5年近くになり、千葉、筑波、大阪、岡山、大分と、東から西へと担当事業所が変わって、各所の特徴や雰囲気を知ることができました。



そして、多くの人たちと対話して、各所を深く知り、さらに当社を考えるヒントを得ました。

この5年近くに感じ考えたことを述べてみたいと思います。

当社に移った1994年4月当時は会社業績がどん底で、変革のためにACボタンを押せと言われてたり、一方で中期計画が議論され、経営理念や行動基準が作られ、翌1995年2月に新経営計画第一期が発表されました。

この新経営計画の策定趣旨は、当時の関社長からのメッセージに、次のように書かれています。

「従来の延長線上にはもはや当社の未来は存在せず、われわれ自身が意識改革を行うことが必要であり、意識改革を行う上で、社員一人ひとりが顧客満足に徹した考え方をもち、分析サービスとしての独自の産業文化を創成し、活力に満ちた会社にする。」

その後1997年8月に新経営計画第二期が発表され、第二期の策定趣旨が経営方針となり、より具体的な内容が総合経営戦略として示されています。

業績がどん底のときは、開き直って、従来の発想から脱け出し、新しいことに挑戦できます。例えば、組織や運営方法

を思いきって変更し、変革も進めやすいものです。

しかし、変革に終わりはなく、業績の好不調にかかわらず、つねに変革に挑戦しなければなりません。しかも、従来とは違う不連続な思いきった考えを持ち込み、実行するため、大きな危険を伴います。

したがって、従来の延長線上での安易な取組みと異なり、強い意欲がなければ変革に挑戦できません。

各所を担当して、当社には若い人が多く、新しいことへの挑戦意欲が強いことに改めて驚かされます。

例えば、千葉、筑波、大阪、岡山、大分で、若い人たちが中心になって全体を引っ張っていくのを見ることができました。

当社は日本の分析サービス業界では初めて1995年12月に千葉でISO 9001の認証を取得し、その後 大阪その他でも認証を取得しています。

このISO認証取得活動では、従来の発想にとらわれない若い人たちが活躍し、そのお陰で認証を取得することができたとも言えます。

今は売り手本位の商売は通用せず、顧客本位、サービス重視の戦略が重要で、ビジネスの源は顧客満足にあると言われてしています。

そのため、顧客の要求に対し、第一線の人たちが柔軟で迅速に対応しなければなりません。すなわち、顧客満足は第一線の人たちの自主性、創造性、革新性の上に成り立っています。

各所を担当してその雰囲気に触れましたが、社員の元気で業績とになんとか関係があるように思います。

この元気は、責任ある仕事ができる

という仕事に対する達成感や満足感から生まれているようで、社員の元気が業績を支えているとも言えます。

また、各所にも特徴があり、所によってはサービスよりもセンター意識の強いところがあるものの、共通して品質向上に意欲的に取り組んでいます。

当社の社名は(株)住化分析センター、英語名はSumika Chemical Analysis Service と、センターとサービスが使い分けられています。サービスはつねに相手の立場で考え行動するため、顧客本位、顧客満足につながり、ニーズ思考を基にした品質向上を心がけることとなります。

顧客満足と活力に満ちた会社を目指すために、第一線の人たちが楽しく仕事できる仕組みづくりと環境整備がますます重要になってきます。



第一線の人たちの若さと元気が当社の競争力であり、それが独自の産業文化を創成します。

パラダイム・シフト(発想の転換)によって変革に挑戦すれば、パラドックスではなくパラダイスが見えてくるはずで

ISO 9001 認証登録

JQA-1105

JQA-1814

JCQA-0253

編

集

後

記

SCAS NEWS 1999- をお届けいたします。「微小、微細、微視の世界」をテーマに企画いたしました。

日本分析化学会会長としてもご活躍中の信州大学教授 伊豆津先生に提言を賜わり、電子顕微鏡の世界でご活躍中の無機材質研究所総合研究官 板東先生に先端に行く研究を伺いました。誠にありがとう

ございました。私たち分析サービス業に身をおく者にとりまして、普段用いている分析技術の背景にある科学を知る重要性や自然を厳しく探求する姿勢を学びました。今後の業務に反映させたいと思っています。また本号では、これまでの法律ウオッチャーにかえて技術ウオッチャーを試みました。

(S Y)

住友化学分析センターの分析技術で、最も安く最も確実な分析結果をご提供いたします。

SCAS Sumika Chemical Analysis Service

編集・発行 株式会社住化分析センター 発行日1999.1.23 1999- (通巻9号)
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 TEL06-6202-1807 FAX06-6202-0116
ホームページ <http://www.scas.co.jp>

東京営業所 TEL03-3257-7201
大阪営業所 TEL06-6202-1000
愛媛営業所・愛媛事業所 TEL0897-32-3411
岡山営業所・岡山事業所 TEL086-477-8103
カラーシステム事業部 TEL06-6202-0016
ファーマ事業部 TEL06-6466-5246

千葉営業部・千葉事業所 TEL0436-61-9030
大阪事業部 TEL06-6466-5247
大分営業部・大分事業所 TEL0975-23-1181
筑波事業所 TEL0298-64-4741
科学機器事業部 TEL06-6466-5243/5249